

苫小牧市企業インターンシップ受入支援事業企画運営業務
提案書作成要領

令和 8 年 1 月

苫小牧市

1 業務名

苫小牧市企業インターンシップ受入支援事業企画運営業務

2 提案書の作成

次に定めるところにより提案書を作成し、提出するものとする。

(1) 提案書（様式第9号）

苫小牧市業務委託等プロポーザル実施要領第14条に定める様式により提出すること。なお、押印省略不可のため、データではなく原本を提出すること。

(2) 企画提案書（任意様式）

ア A4判、片面印刷で25ページ以内とし、ページの通し番号を付すこと。

イ 文字サイズは10.5ポイント以上とし、文書の補完のために、写真、イラスト等を用いることも可とする。

ウ 企画提案は、一企画提案者につき一つ限りとする。

エ 企画提案書の提出期限後の訂正、追加、差替え及び再提出は認めない。

(3) 事業費経費参考内訳書（任意様式、参考様式あり）

ア 本事業の実施に必要な経費を漏れなく計上すること。

イ 経費内訳は、「人件費」「保守管理費」「広告費」など使途が分かりやすい名称で区分し、積算根拠を記載すること。

ウ 消費税を含む総額を表示すること。

(4) 提案書の開示に係る意向申出書（任意様式、参考様式あり）

ア 提出された提案書は、苫小牧市情報公開条例に基づく開示請求があった場合には、対象文書として原則開示するが、事業を営むうえで、競争上又は事業運営上の地位その他正当な利益を害すると認められる情報は、同条例第7条第1項第2号の規定により非開示となるため、非開示としたい箇所がある場合は、意向申出書を提出すること。

イ 意向申出書の提出は、提案書の内容を非開示とすることを確約するものではなく、「苫小牧市情報公開条例」等関連規定に基づき客観的に判断し、公開が妥当と判断される部分については開示する場合があることに留意すること。

3 提案項目

企画提案書は、本要領3ページの別表に掲げる項目沿って作成すること。

なお、提案項目ごとに評価（採点）を行うため、提案書に記載のない項目については採点対象から除外することとなるため、漏れがないよう記載すること。

4 提出方法

提案書（様式第 9 号）のみ正本 1 部を紙媒体で提出すること。企画提案書及び事業経費参考内訳書は、PDF データで提出すること（紙媒体は不要）。

(1) 提出・問合せ先

〒053-8722 北海道苫小牧市旭町 4 丁目 5 番 6 号

苫小牧市 産業経済部 企業政策室 工業・雇用振興課

電話：0144-32-6436 ／ E-mail：kogyo@city.tomakomai.hokkaido.jp

(2) 提出期限

令和 8 年 2 月 13 日（金）午後 5 時 15 分

(3) 提出方法

提案書（様式第 9 号）については持参又は郵送（必着）とし、郵送の場合は、書留又は簡易書留によること。

また、提案書の PDF データについては、上記メールアドレスへ送付又は市が指定するファイル送信サービス（別途 URL を通知）へのアップロードにより提出すること。

【別表】 提案項目 ※以下の項目を企画提案書に盛り込むこと。

提案項目		提案書への主な記載内容
業務遂行能力に関する項目		
1 運営体制・実施スケジュール		
(1) 会社概要	会社の所在地や代表者、規模、事業内容など、提案事業者の概要	
(2) 業務を実施する運営体制	<ul style="list-style-type: none">・ 本事業の実施における人員体制案・ 業務推進体制（統括フロー、市や関係機関との連絡調整の体制）	
(3) 業務スケジュール	セミナー等のプログラムの開催時期や周知時期など、受託期間中の業務スケジュール	
2 類似事業の実績		
(1) インターンシップ支援実績	過去3年以内（R5～R7年度）の企業のインターンシップ受入に関する支援実績	
(2) 自治体事業の受託実績	過去3年以内（R5～R7年度）に新卒採用支援等、官公庁からの類似事業の受託実績	
企画提案に関する事項		
3 提案内容		
(1) 事業コンセプト・基本方針	<ul style="list-style-type: none">・ 本事業の目的や狙いを踏まえた本事業実施における基本的な考え方、コンセプト・ 市内企業へのインターンシップ受入支援における提案者の強み	
(2) 支援対象企業の募集・選定方法	<ul style="list-style-type: none">・ 企業募集・選定の具体的な手法・ 支援企業数	
(3) インターンシップへの理解促進のための施策	<ul style="list-style-type: none">・ 市内企業のインターンシップへの理解度や実施意欲を向上させる効果的な施策。またその開催時期や回数、内容など具体的な内容	
(4) インターンシップ受入体制整備のための施策	<ul style="list-style-type: none">・ 支援企業のインターンシップ受入実績や取組の段階に応じた支援策・ 企業へのサポート体制	
(5) 市内企業と学生のマッチングのための施策	<ul style="list-style-type: none">・ インターンシップ受入れにつながる効果的なマッチング施策・ ターゲット（学生や大学）と設定理由・ マッチングに活用する媒体とその詳細	
(6) 独自提案	市内企業のインターンシップ受入れや新卒採用の実現に資する有益な独自提案があれば記載	